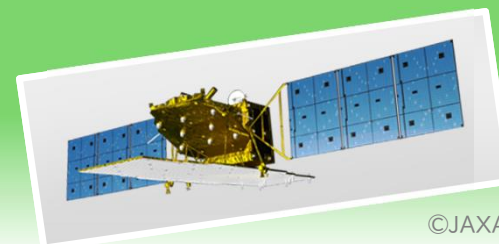




第12回 だいち2号に写ろう

— SARデータで郷土を見る —

参加団体募集



©JAXA

2025年4月
日本宇宙少年団 活動委員会
委員長 麻生 茂

「だいち2号」は、電波を使って天候によらず地表を撮影できるSAR衛星です。2014年の打上げ以降、衛星データ活用の基盤となる定常観測はもとより、国内外の災害時の緊急観測でも欠かせない存在です。2024年7月には後継機「だいち4号」も打上げられました。

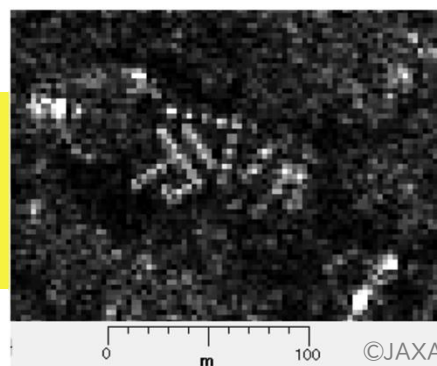
日本宇宙少年団(YAC)は、JAXAの協力により、12年目となる「だいち2号に写ろう」プロジェクトを実施します。

どのようなコーナー反射鏡(CR)をつくり、どのように設置したら「だいち2号」の画像に写り込めるか、10年以上の活動で得られた知見はYACウェブサイトで公開しています。YACの分団をはじめ宇宙教育活動を展開する団体が、それぞれの活動目的・活動形態に合わせて実施でき、YACはそれを支援します。

本企画への参加団体を募集します。申込みは先着20団体です。

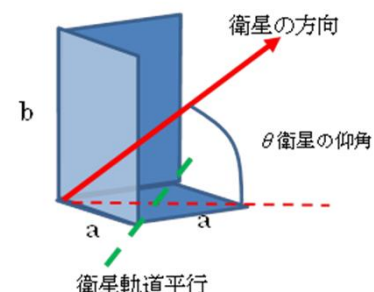
御殿場市での実践例

令和の「令」を30器のCRで描く
(2019年10月22日)



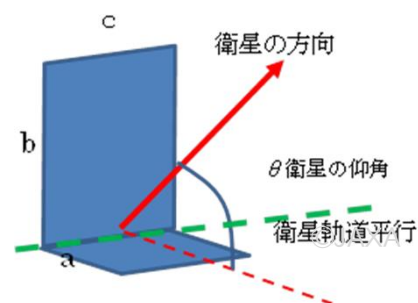
CR(3面)の例

段ボールとアルミシートによる制作例▶



CR(2面)の例

アルミシートを利用した制作例▶



お申込み
お問合せ

YAC「だいち2号に写ろう」事務局 yacalos2@googlegroups.com
募集期間: 2025年12月末日まで
※設定団体数を越えた時点で募集を終了することがあります。

YAC 日本宇宙少年団

<本プロジェクト参加の流れ>

「別紙様式」を「だいち2号に写ろう」事務局
(yacalos2@googlegroups.com)に送信



- ・ 実施日のご相談(観測日、観測情報の提供)
- ・ データ利用に関するルールの確認
(守って頂く必須事項をお伝えします)
- ・ 必要に応じて関係資料をお届け



観測実施、データやデータの学びに関するご相談



観測データのお届け、分析に関するご相談



観測を巡る活動についてYACウェブサイト等に掲載

<YACウェブサイト内参考資料>

コーナーリフレクターの作り方

http://www.yac-j.com/hq/info/corner_reflector.pdf

『だいち2号に写ろう』で利用できる超簡単反射体を説明します」

<https://www.yac-j.com/yacinfo/678/>

<宇宙教育活動での活動の展開例>

コーナー反射鏡 (CR)を制作・ 活用する場合	・ だいち2号等の学び(約30分) ・ CRづくり(素材、製作数で異なるが約60分) ・ 設置・観測(設置と通過待機・撤去で約30分) * 設置と観測の日時を分けて実施も可能 ・ 衛星データによる学び(約60分) * 個別でなく投影による演示も有効
簡易的な反射体を 設置する場合	・ だいち2号等の学び(約30分) * 他活動との組合せも有効 ・ 観測方法指導(約5分) ・ 設置・観測(約5分) ・ 衛星データによる学び(約60分) * 個別でなく投影による演示も有効

<ご注意・ご連絡事項>

- ・ 衛星の観測計画は災害対応等のために変更されることがあり、お伝えする観測日は**観測の実施を保証するものではありません**。
- ・ 「だいち2号」に加え「だいち4号」も準備でき次第利用できる可能性があります、どの衛星を利用するか選ぶことは原則としてできません。
- ・ 北海道や東北部では、冬季は流氷観測が優先されますので、12月までの観測をおすすめします。
- ・ 観測時刻は、昼観測の場合は概ね12:00前後1時間以内、夜間観測の場合は概ね24:00前後1時間以内です。
- ・ 反射体を設置する場所の使用許可は必ず得てください。
- ・ 反射体設置場所は、周辺に高い建造物のない場所を選んでください(不明な場合はご相談ください)
- ・ 観測は天候に関わらず実施可能ですが、悪天候時は現地の安全確保にご注意いただき、状況に応じて中止の判断も検討ください。
- ・ 分団の指導者等による事前の予備観測もご相談に応じます。
- ・ 分団と科学館や学校などとの協働もご検討ください。

お申込み
お問合せ

YAC「だいち2号に写ろう」事務局 yacalos2@googlegroups.com

募集期間:2025年12月末日まで

※設定団体数を越えた時点で募集を終了することがあります。

YAC 日本宇宙少年団

分団名等	
責任者・担当者について ＊責任者と担当者が異なる場合は それぞれ記入してください	名前
	電話
	メールアドレス
	その他
観測希望時期	第1希望 月 日 ～ 月 日 頃 第2希望 月 日 ～ 月 日 頃
観測実施検討場所 広い場所 ・東南東(方位角約100度)、迎角約20度以上に、障害となる建物等がない場所(昼の観測の場合)。 ・観測日によって西北西(方位角280度)の場合もあります。 ・実施場所が適切かどうか分からない場合はご相談ください。	住所 名称 緯度経度
特記事項	